

私たちの身体のあり方や知識の構築・流通・蓄積の方法は、技術革新の影響を受けながら常に変化し続けてきました。人類史を振り返ると、活版印刷の発明、音声・映像メディアの登場、インターネット・SNSの普及など、数度にわたるメディア技術の革新は、その都度われわれ人類による情動の表現形式に大きな変化を起こしてきました。とりわけ、近年のAI技術の進展は、身体と知のあり方そのものを新たな局面へと導きつつあります。

本年度の若手研究者奨励セミナーは、「変容する身体、揺らぐ知：技術革新がもたらす文化の動態」という題で、身体の加工や管理、知識の継承や発信といった行為が、技術的環境の変化によりいかに変容するのかについて、フィールドワークに基づく具体的な知見から探ります。たとえば、紙媒体による秘匿的知識の継承、身体技法の伝達と動画メディア、生体認証による身体管理と情報化、生成AIによる民族表象、SNSにおける思想の拡散など、時代を超えて展開される多様な実践が議論の対象となるでしょう。

本セミナーは、技術革新に応じた身体・知識・身体知のさまざまなあり様、人間のパフォーマンスや知識の伝達方式を共通テーマとします。身体と知の変容に関心をもつ多分野の皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

企画担当：人類文明誌研究部

## 技術革新がもたらす文化の動態



### 2025年度 若手研究者奨励セミナー 発表者募集

**参加無料** | 発表者には国内旅費・宿泊費を支給、優秀発表を選定する表彰制度あり

**募集人数 約7名** | 応募についての詳細は裏面をご覧ください

2025年**12月4日**[木]~**12月5日**[金]

国立民族学博物館 第4セミナー室(本館2階)



# 変容する身体、 揺らぐ知

## セミナーの内容

- 1 本館教員による問題提起
- 2 発表者による研究発表  
各50分（口頭発表30分、質疑応答等20分）
- 3 総合討論
- 4 本館の共同利用制度の紹介
- 5 施設見学（図書室、収蔵庫など）
- 6 アイヌの伝統儀式「カムイノミ」の見学

## 表彰制度など

- ① 企画担当の研究部教員が審査し、最も優秀な発表者に「みんなく若手研究者奨励セミナー賞」を授与する。受賞者の名前と発表題目をホームページで公表する。
- ② 発表者全員の発表要旨はホームページで公表する。また、発表者は発表に関連する論文を『国立民族学博物館研究報告』（査読有）に投稿する資格を得る。

## 応募資格

日本国内の大学院博士課程の大学院生あるいはPD、または左記に相当する研究歴を有し、積極的に参加する意思を持つ者。 ※具体的事例に基づく研究発表が望ましい。

## 〔応募方法〕

以下の書類を応募先にメールで送付する。

- ① 履歴書、本セミナーを知ったきっかけと応募動機
- ② 研究業績
- ③ 発表要旨（1200字程度）

※所定の様式をホームページよりダウンロード

※特別な補助などが必要な場合には、その旨明記すること

## 〔応募／お問合せ先〕

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1

国立民族学博物館 研究協力課 共同利用係

Tel 06-6878-8347（ダイヤルイン）

Fax 06-6878-8479

メール wakate-seminar@minpaku.ac.jp

<https://www.minpaku.ac.jp/research/society/youngseminar>



## 〔募集人数〕

約7名

応募書類に基づき本館人類文明誌研究部において選考のうえ、10月上旬に採否を通知する。

## 〔参加費〕

無料

発表者には人間文化研究機構の規程に基づく国内旅費・宿泊費を支給する。

## 〔応募締め切り〕

2025年(令和7年)  
9月1日(月)必着

- ① セミナー開催期間中の宿泊場所は、各発表者が手配すること。
- ② 発表者はセミナーの全日程に参加すること。
- ③ 応募書類は返却しない。
- ④ 本セミナーは一般公開しない。
- ⑤ 発表は日本語で行うこと。

## ご利用案内

- 開館時間…………… 10:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は直後の平日)
- 観覧料…………… 一般780円／大学生340円／高校生以下無料  
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

## 交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分
- バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車…………… 万博記念公園の駐車場(有料)をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。  
※高校生以下の方、国立民族学博物館友の会会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんなくへ行くこととお申し出いただき、通行証をお受け取りください。  
※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

